

要望事項 (優先順位 2)

京都バス29号系統国際会館行き(村松行き)の減便の回復

要旨

29系統のバスは昨年度まで、1日22便の運行がありましたが、平成30年3月から朝の4便しかありません。この系統は、通勤通学、高齢者の利用が多く、減便により周辺住民は、近くのバス停(花園町バス停、中町バス停、長源寺バス停)まで、約10分~15分かかるため、非常に困っています。一日も早い29号系統の減便の回復を強く要望します。

また、41系統(四条河原町行き)のバスを全て国際会館経由とすることも要望いたします。

**回答
(京都バス)**

昨年春のダイヤ変更に伴う29系統の減便では御不便をお掛けしております。

当社では運転士の不足が深刻で昨年春のダイヤ変更では全線にわたって減便致しましたが、その後も運転士の人員状況が好転せず、また一昨年度までの29系統の厳しい収支状況も考慮すると、現状では減便の回復は困難な状況ですが、今後とも状況を踏まえつつ検討課題としてまいりたいと考えております。

かねてご提案いただいております41系統など四条河原町行きの国際会館駅前経由に関しては、岩倉地域から市内中心部への所要時間が増加すると共に、運行便数への影響も見込まれることから、慎重に検討すべきであると考えます。

運転士の必要人員確保のため、当社では様々な施策を実施している所ありますが、是非、御理解・御協力を賜りたくお願い申し上げます。